

ポインセチア生産の歴史や、その魅力について、
生産の先駆者の方に話を聞きました。



現在は生産の第一線から
会長の立石さん。
市内のイベントや小学校の
花壇等に欠かせない花の配
置を請け負う「本庄市花の会」

そんな立石さん、実は市内
にポインセチア生産を持ち
込んだ先駆者でもあります。
「私を含めた3名で本庄を生
産地として盛り上げよう」と
いうことでポインセチアの
研究会を立ち上げ、後進の若
い農家に技術を教えていき
ました。そうすることで地域
全体として生産の質も量も
向上し、市場でも本庄は高品
質なポインセチアを生産地
として認知されていくのだろ



ほんじょうクリスマスディスプレイ

実は、本庄市役所本庁舎が新設された際の記念イ
ベントとして開催されたのが始まりだそう。その後
も開催を続けてほしいとの要望があったことから毎
年開催されるようになり、今年で第31回目を迎え
ます。

ポインセチアは年の暮れを彩るのに
一番の植物。一家に一花ぜひ飾ってください！



立石 勝義さん

本庄市花の会会長。
市内で花の生産に50年以上携わり、
ポインセチア生産を始めた先駆者の
一人。

本庄市花の会について
「子どもの頃から花に関わ
ってほしい、将来も花に親し
んでもらえるようになって
もらいたい」。そう語るのは、
市内のイベントや小学校の
花壇等に欠かせない花の配
置を請け負う「本庄市花の会」
会長の立石さん。

は退かれています。会長と
して市内の高校で講演会を
行うなど、本庄の花をもっと
地元の方に親しんでもらえ
るよう、PR活動を続けてい
ます。

ポインセチア生産の歴史について
そんな立石さん、実は市内
にポインセチア生産を持ち
込んだ先駆者でもあります。
「私を含めた3名で本庄を生
産地として盛り上げよう」と
いうことでポインセチアの
研究会を立ち上げ、後進の若
い農家に技術を教えていき
ました。そうすることで地域
全体として生産の質も量も
向上し、市場でも本庄は高品
質なポインセチアを生産地
として認知されていくのだろ

年の暮れを彩るポインセチア
立石さんたち本庄市花の会
では毎年12月に『ほんじょう
クリスマスディスプレイ』を
開催しています。約200鉢
ものポインセチアを市役所市
民ホールに設置、本庄の年の
暮れを彩るイベントとして毎
年市民にも親しまれている
『ほんじょうクリスマスディ
スプレイ』では、ポインセチ
アの即売会も行われます。
「クリスマスの時期は、明
るく華やかなイメージがあり
ますが、ポインセチアはそこ
にピッタリと合いますよね。年
の暮れを彩る一番の植物だと
思うので、ぜひ家に飾ってほ
しいです」。市内生産者が丹
精込めて育てたポインセチア
で、生活を華やかに彩ってみ
てはいかがでしょうか。



全国唯一のポインセチア生産地、本庄

皆さんはクリスマスといえば何を思い浮かべますか。クリスマスツリー、サンタにトナカイ、いろいろある中でも「ポインセチア」を思い浮かべる方も多いと思います。

年の暮れを赤と緑で鮮やかに彩るポインセチア。実は、本庄は全国でも1、2を争うポインセチアの一大生産地でもあります。

毎年、市役所で開催されるクリスマスディスプレイでも披露され、市民にも親しまれているポインセチア。今回の特集では、なぜここまで生産が盛んになったのか、またその魅力について、生産者の方々に話を伺いました。



ポインセチアをきれいに美しく育てよう！

せっかく購入したポインセチア、クリスマスシーズンや冬の間も適切に管理して、次のシーズンまで楽しみましょう。

01 栽培について
部屋の中でも窓際の日当たりの良いところに置き、場所を動かさすぎない。

02 水やりについて
土の表面が白く乾いてきたら水をあげる。
〈水やりの目安〉
(1)暖房がない場所：4～5日に1回
(2)暖房がある場所：3日に1回

ポインセチアの楽しみ方

